

この4年間で3つのことが実現しています

この4年間、地域をまわり、みなさんの苦労やたくさんの要望をお聞きしてまいりました。滝田議員と田中市委員長のふたりは、市長への要請や議会への働きかけなどを通じて、いくつか実現してまいりました。

① 子どもの医療費助成

- ・小学6年生まで無料になっています。
- ・今年8月からは乳幼児の窓口での支払いがなくなります。



② 住宅再建に支援

- ・国県の支援に上乗せして大船渡市独自に100万円(複数世帯)が支援されています。すでに808件、約16億2千万円が利用されています。

③ 被災者の医療費免除が今年も継続されています

- ・被災された方々の医療費(国保、後期高齢者)と介護利用料は、今年も免除となりました。

大船渡市議会でも安保法ストップのための一歩

安保法廃止の請願を可決!



12月15日、大船渡市議会は安保法廃止を求める請願を賛成多数で可決しました。

滝田松男議員が市内5団体からの請願の紹介議員として、常任委員会で趣旨説明をおこないました。

12月議会最終日の本会議で賛成14名、反対5名の賛成多数で採択されました。

戦争法の廃止を求める請願は、岩手県では県議会を含む13議会で可決されました。

安保法制請願の賛否

12月15日、大船渡市議会は、安保法廃止を求める請願を賛成多数で可決しました。

議員名	所属政党	安保法制廃止 請願の賛否
滝田松男	共	○
千葉盛	無	○
榊田弘也	無	○
船砥英久	無	×
小松龍一	無	○
今野義信	無	○
鈴木健悦	無	×
淵上清	無	○
伊藤力也	無	○
森操	公	×
紀室若男	無	○
平山仁	無	×
熊谷昭浩	無	○
船野章	無	×
三浦隆	無	○
鈴木道雄	無	○
平田ミイ子	無	○
志田嘉功	無	○
伊藤直人	無	○
畑中孝博	無	—

○ 賛成 × 反対
 共・・・日本共産党
 公・・・公明党
 無・・・無所属
 議長は表決に加わらない



【写真】大船渡市役所で状況を確認する高橋衆院議員(写真左)と滝田議員(写真中央)

1月19日、日本共産党国会議員団は、震災から5年を前に大船渡市へ現地調査入りしました。これまで震災直後から続く被災地調査から何度

日本共産党国会議員団、被災地調査で大船渡を訪問 住まい確保や地域づくりで新たな課題

も国会質問につなげてきました。
副市長、住まいの課題を報告
 この日は、高橋ちづ子・畠山和也衆院議員が大船渡市役所を訪問し、角田陽介副市長等から復興や被災者の苦労についてお聞きしました。「仮設住宅の入居世帯は、約1800戸だったが、現在は914軒となった。今年4月から6月には多くの方が仮設を出られる予定。しかし30年度でも約250名の方が転居先を決めかねるだろう」と住まい確保の課題を語りました。

高橋議員、被災地に心寄せて
 高橋衆院議員は、「政府は、復興は順調と言っているがまだまだこれからですね」と話し、国会での取り組みも重要であるとの認識を示しました。同行した滝田松男議員は、「仮設住宅暮らしが続く被災者には、きめ細かな対応が必要」と要望しました。
 その後、末崎町で防災集団移転された方々からは、「補助制度のおかげで新築できた。新しい地域での協力体制を作り上げるのが難しい」と語りました。